



パネル型プラグアンドプレイエミュレータ

KT101PE

## 取扱説明書

お買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品をご使用される前に必ずお読みください。

# ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。  
お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

警告



- ・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意



- ・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

## 絵表示の説明

注意(警告を含む)  
が必要なことを示す記号



注意

必ずしてほしい行為  
(強制、指示行為)を示す記号



指示



電源プラグをコンセントから抜く

してはいけない行為  
(禁止行為)を示す記号



禁止



水ぬれ禁止



水場での使用禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



# 警告

## ◆ 次のような異常が発生したときは、すぐに使用をやめてください

火災や感電の原因になります。

- ・ 煙が出ている、へんな臭いや音がするなどの異常のとき。
- ・ 内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・ 落したり、カバーが破損したとき。
- ・ 電源ケーブルが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



このようなときはすぐに電源を切断し、

本製品を設置した業者又は当社に修理を依頼してください。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

## ◆ 表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しないでください

火災や感電の原因となります。



## ◆ 内部に物を入れないでください

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、  
火災や感電の原因となります。



## ◆ ぬらさないでください

火災や感電の原因となります。



## ◆ 雷が鳴り出したら、電源ケーブルや本体にさわらないでください

感電の原因となります。



# 注意

## 次のような場所には設置しないでください

火災・感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多いところ
- ・ 油煙や湯気のあたる場所
- ・ 熱器具の近くなど
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



## 移動する時は、電源や接続ケーブル類をはずしてください

接続したまま移動するとケーブルに傷がつき、  
火災や感電の原因となることがあります。



## ぬれた手で電源を抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



## 他の機器と接続する時は、それぞれの取扱説明書に従ってください

指定以外のコードを使用したり延長したりすると発熱し、  
火災・やけどの原因となることがあります。



## お手入れの際は安全のため電源を切断してください

感電の原因となることがあります。



# 目次

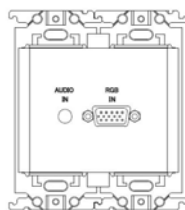
|                  |    |
|------------------|----|
| 1. 本製品について       | 6  |
| 2. 各部の名称と機能      | 7  |
| 3. ケーブルの接続       | 8  |
| 4. EDID データの設定方法 | 9  |
| 5. 背面保護用金具の取り付け  | 9  |
| 6. 仕様            | 10 |

## 1. 本製品について

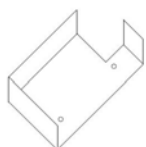
### 1-1 製品構成

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に必ず本取扱説明書をお読みに  
なり、本製品に関してご理解いただいた上でお使いください。また、梱包内容を確認し、本製品と全ての付属  
品が入っていることをご確認ください。

#### 本製品の梱包内容



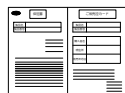
KT101PE 本体



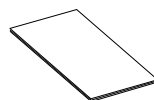
背面保護用金具 1個



固定ネジ 2個



保証書 1通



取扱説明書 1冊(本書)

### 1-2. 製品概要

プラグアンドプレイ対応のPCでは、RGBケーブル内のDDC(Display Data Channel)線を使用して、モニタから  
解像度などの情報(EDIDデータ)を読み出し、モニタに適した解像度でビデオ出力します。同軸ケーブルなど  
でシステム構築した場合、DDC線が存在せず、EDIDデータが取得できないために、PCからのビデオ信号が正常に  
出力されないことがあります。

本製品は、パネル型(壁埋め込み式)プラグアンドプレイエミュレータです。PC-モニタ間に設置して、プ  
ラグアンドプレイ動作時に、内蔵しているEDIDデータをPCに送信することで、PCのプラグアンドプレイ表  
示を可能にします。EDIDデータは、EDID選択ロータリスイッチにより、15種類の固定値から選択できます。

さらに水平同期信号及び垂直同期信号のバッファ機能を内蔵しており、伝送経路で劣化した同期信号を復元  
することで信号品質の低下を防ぐことができます。ノートPC等の一部の装置では、同期信号が3.3Vであったり  
出力電流が弱い場合があり、出力先の機器や延長距離によっては表示が不安定になることがあります。本装置  
では、入力された同期信号を75Ωドライブ可能な5Vの同期信号に変換しますので、映像信号を安定させること  
ができます。

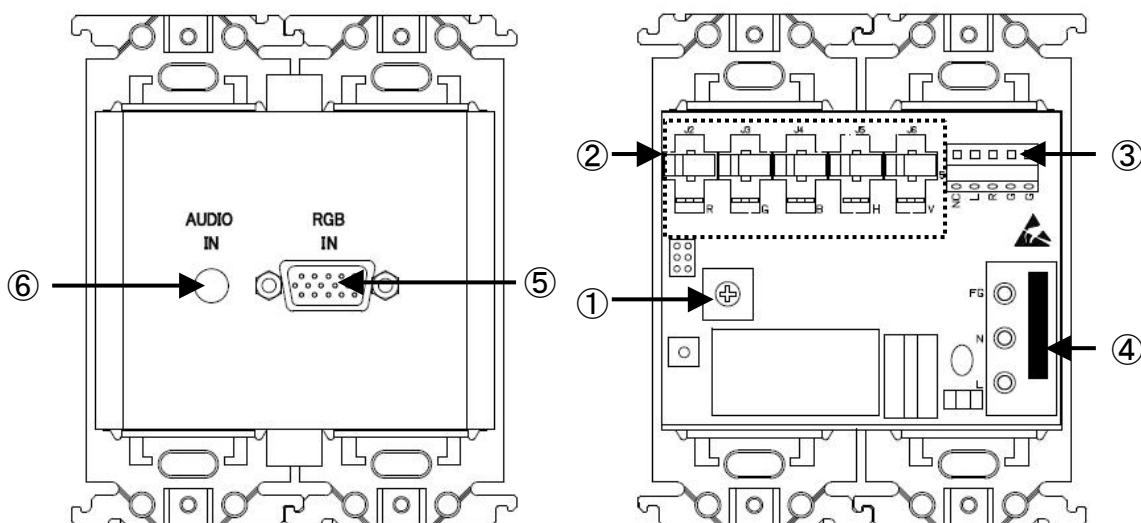
その他にステレオミニジャックのアンバランスステレオ音声入力があります。

### 1-3. 製品の初期設定

本製品の出荷時設定は、以下の設定になっております。

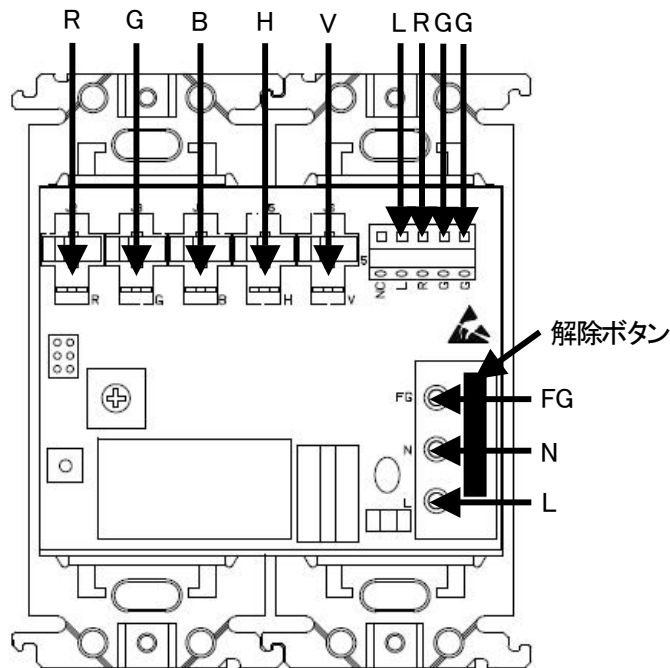
EDID選択ロータリスイッチ : 1(解像度1024×768)

## 2. 各部の名称と機能



- ① EDID 選択ロータリスイッチ  
EDID データの選択を行います。設定は0～Eの15種類から選択することができます。  
設定方法は“4. EDID データの設定方法”を参照ください。
- ② 出力映像 同軸ケーブル取り付けコネクタ (CG-3-1-B)  
出力映像用のRGBHV 同軸ケーブルを半田付けするコネクタです。
- ③ 出力音声ケーブル取り付けコネクタ (端子台)  
出力音声用ケーブルを取り付けるコネクタです。
- ④ 電源ケーブル取り付けコネクタ  
電源ケーブルを取り付けるコネクタです。
- ⑤ RGB IN コネクタ (DSUB15 ピン)  
映像を入力するコネクタです。
- ⑥ AUDIO IN コネクタ (ステレオミニジャック)  
音声を入力するコネクタです。

### 3. ケーブルの接続



#### 3-1. 電源端子へのケーブル接続方法

- ① 電線被膜を 14mm 程度むいてください。
- ② L、N、FG の電線穴に、それぞれの電源ケーブルの芯線を奥まで 1 本ずつ確実に差し込んでください。

本製品の電源コネクタに取り付け可能な電線は以下の仕様となります。

|          |  |
|----------|--|
| 電線種類     | : Cu (銅) 単線                                  |
| 定格適合電線   | : $\Phi 2.0\text{mm}$                        |
| 使用可能電線範囲 | : $\Phi 1.2\text{mm} \sim \Phi 2.0\text{mm}$ |
| 標準剥き線長   | : 14mm                                       |

もし電源ケーブルを取り外したい場合は、解除ボタンをマイナスドライバ等で押し込みながらケーブルを引き抜いてください。

#### ◆注意

- ・ 本製品の電源コネクタは Cu (銅) 単線専用です。より線は使用しないでください。
- ・ 適用電線以外は絶対に使用しないでください。誤って使用しますと、発熱したり、接触不良を起こす原因となります。
- ・ 接続した電線を過大な力で引っ張ったり、ねじったりしますと心線に傷をつけますのでご注意ください。
- ・ FG には、必ずケーブルを接続してください。

#### 3-2. RGBHV コネクタへの 同軸ケーブル接続方法

- ① 芯線が 3~4mm 程度できるように電線被膜をむいてください。
- ② ケーブルを取り付け、芯線は半田付をし、シールド側はペンチで締めて固定して下さい。

#### 3-3. AUDIO 端子へのケーブル接続方法

- ① L 用のケーブルを端子台の L と G の穴に、R 用のケーブルを端子台の R と G の穴にそれぞれ差し込んでください。
- ② マイナスドライバで固定用ねじを回し、ケーブルを固定してください。



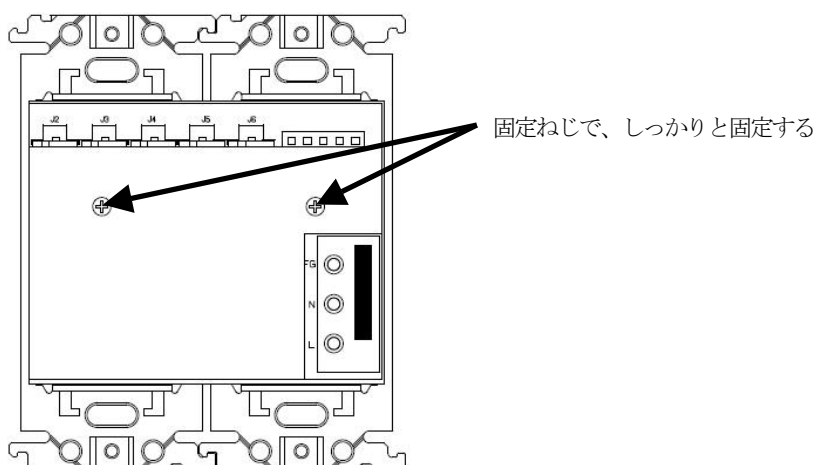
#### 4. EDID データの設定方法

本製品をPCと接続する前に、EDIDを設定しておく必要があります。PCが本製品のEDIDデータを読み取っている時にEDIDを変更すると、正常に動作しない場合がありますので、予めEDIDを選択しておいてください。EDID選択ロータリスイッチを0～Eに切り替えることで、表に示す解像度のEDIDデータに設定されます。

| ロータリスイッチ番号 | 解像度       | 備考     |
|------------|-----------|--------|
| 0          | 800x600   |        |
| 1          | 1024x768  |        |
| 2          | 1280x720  | D4     |
| 3          | 1280x768  |        |
| 4          | 1280x800  |        |
| 5          | 1280x960  |        |
| 6          | 1280x1024 |        |
| 7          | 1360x768  |        |
| 8          | 1366x768  |        |
| 9          | 1400x1050 |        |
| A          | 1440x900  |        |
| B          | 1600x1200 |        |
| C          | 1680x1050 |        |
| D          | 1920x1080 | D5     |
| E          | 1920x1200 |        |
| F          | -         | 当社テスト用 |

#### 5. 背面保護用金具の取り付け

本製品には背面保護用金具が付属されております。各種ケーブルの取り付け、及びEDID データの設定を行った後、付属の固定ねじで取り付けてください。



#### ◆注意

- 背面保護用金具を取り付けると EDID データを変更できなくなります。予め設定をしておいてください。

## 6. 仕様

|          |   |
|----------|---|
| 型名       | KT101PE   |
| 入力映像コネクタ | ミニ DSUB15 ピン (インチネジ) メス   |
| 出力映像コネクタ | CG-3-1-B (マックエイト社製)   |
| 入力音声コネクタ | Φ3.5 ステレオミニジャック   |
| 出力音声コネクタ | 端子台 (オムロン社製)  |
| 映像入力信号   | アナログ RGB 信号<br>RGB : 出力コネクタにスルーで接続<br>HD, VD : TTL レベル (470Ω 終端)  |
| 映像出力信号   | アナログ RGB 信号<br>RGB : 入力コネクタにスルーで接続<br>HD, VD : TTL レベル (75Ω ドライブ) |
| 映像帯域     | 40Hz~150MHz ±1dB  |
| 音声入出力信号  | アンバランスステレオ音声 (スルー)  |
| EDID データ | 15 種類のプリセットデータから選択  |
| バッファ機能   | 水平同期信号及び垂直同期信号をバッファ   |
| 使用場所     | 住宅、事務所などの屋内   |
| 使用温湿度条件  | 温度 : 0~40°C 湿度 : 20~80% (結露しないこと)                                 |
| 電源電圧     | AC100V ±10% 50/60Hz   |
| 消費電力     | 約 1W  |
| 外形寸法     | W96 × D48 × H110 (mm) (コネクタ等突起物を含まず)                              |
| 質量       | 約 230g  |

※適合コンセントプレート

Panasonic 社製 WTF7500

Panasonic 社製 WTF7503



興和光学株式会社

東京営業：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-11-1 TEL. (03) 5651-7091 FAX. (03) 5651-7310

大阪営業：〒541-8511 大阪市中央区淡路町2-3-5 TEL. (06) 6204-6185 FAX. (06) 6204-6330